



移動手段としての デマンド交通は必要!



日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員

**デマンド交通の課題、
全市に広げる方向性は、**

【答】 平成29年度より

「湖南省地域活性化先進モデル事業交付金」を活用した地域独自の特性を生かしたデマンド型交通の調査・研究をまちづくり協議会に提案してきましたが、交付金は今年度で終了。事業継続実施の費用は、高齢者の暮らしを支える移動支援であるため、福祉関係部門と協議していきます。

高齢者の生きがいのある豊かな暮らし、病院、買い物、趣味や交流のための外出などにおける公共交通の利便性の充実が必要です。コミュニティバス路線をニーズに合った運行手段や、路線見直し、利便性の向上と共に、地域デマンド交通もまちづくり協議会との連携と支援に努め、公共

交通の充実を図っていきます。

読書活動の推進や学校図書を活用した授業の活性化に力を発揮されている学校司書の今後の配置と処遇改善は、

【答】 全ての学校に学校

司書の活動日を増やすことで、子どもの読書量の増加と授業の充実を図ります。処遇改善は、来年度から会計年度任用職員化を検討しています。



石部駅南側の危険なロータリーは改善が急務

【答】 駅前は鉄道と道路

の交通結節点の機能のほかに現状の利活用も含め、関係者との協議熟度を高め、安全でユニバーサルデザインに対応した駅前ロータリーの整備及び駅前広場の具体的な計画を決定します。



官民一体となって、 循環型社会構築の実現へ



湖南省公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

食品ロス削減について

【問】 普及・啓発の取り組みについて

【答】 「うつくしこなん食べ切り運動」と称し、家庭での取り組み方法の紹介やエコクッキングレシピなど市の媒体を使用して啓発を図るとともに、市内の小中学校で環境教育を推進します。飲食店では、少量メニューや食べ切りサイズメニューをはじめ、「うつくしこなん食べ切り運動」応援店の募集を行います。

【問】 家庭で余っている食品などを持ち寄り、福祉施設などに寄付し、活用する取り組みフリードライブについて

【答】 ゴミの減量化を図り、食品ロスや貧困などの社会的課題に対する気づきへの啓発の意欲やフードバンクに比べて倉庫の必要がないなどのメリットと安全

性の面や集まる食品に偏りがあるとの課題もあるが、地域の事業者やNPO法人などと連携し進めていくべきものと考えています。



SMSを活用した業務の効率化について

【答】 携帯電話番号宛に一斉に情報配信が可能であり、開封率も高いが、登録状況の把握や維持管理が難しいなど課題があり、解決に沿った取り組みの中で活用について検討していきます。

子ども医療費助成の拡充について

【答】 段階的に子どもの通院に対する医療費助成の拡充を実施し、可能であれば来年度から中学校卒業まで継続的な医療が必要なご家庭の助成拡充を検討していきます。